



# いにしへについて ようじとん



令和7年12月 3日  
平戸市立生月小学校  
校長 大石 信弥

**教育目標:心豊かでたくましく、夢に向かって努力できる生徒の育成**

12月になりました。日中はまだ「ぽかぽか陽気」ですが週末にかけて本格的な寒さがやってきそうです。また、平戸市内でもインフルエンザが流行してきました。今度のインフルエンザはとても感染しやすいとのことですので、手洗い、うがい、換気で何とか乗り切りたいものです。

## みんな「かっこよかった」持久走記録会！

11月27日（水）持久走記録会を行いました。やや風は強かったのですが何とか天気も持ちこたえ、予定通りの実施となりました。子供たちの姿を見て、次のように講評しました。

「がんばっている姿がかっこいい！一生懸命応援している姿がかっこいい！自分で設定した目標タイムをクリアできた人、そうでない人がいましたが本当にみんなよく頑張りました。

2学期も残り1か月を切りました「ゴールをめざし、道を選んで走り続けましょう」の言葉に大きな返事が返ってきました。ご多用の中、応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。



## 「自分も大事 相手も大事」人権集会！

2日（火）人権集会を行いました。今年のテーマは「自分も大事 相手も大事」でした。活動は「スマイル班（縦割り班）」で行いました。まず、アイスブレイクで「バースデーチェーン」を行いました。言葉を発せずに身振り手振りで誕生日順に輪を作るというものです。制限時間はたったの1分です。12人が身振り手振りで相手の意図をくみ取って活動しました。アクティビティーは「その言葉、セーフ？アウト？」と「風船リレー」を行いました。「その言葉セーフ？アウト？」は、出題されたフレーズに対し青（セーフ）、黄（注意）、赤（アウト）のカードをそれぞれの子が考えてカードを掲げる活動です。「お前、おもしろいとあるな」というフレーズは？子供たちはしっかり考えました。「お前っていういい方はアウト。でもおもしろいってほめているところはセーフ。だから黄色！」などと本当によく考えた発言ができました。「風船リレー」もペアの人のことを考えて活動できた子が多かったです。

最後に「人権とは？」の問い合わせに、4年生の子が「相手のことを考えることです」と締めくくって切れました。「自分も大事 相手も大事」にする生月小学校をさらに「みんなで作って」ほしいと思いました。



おめでとう！がんばりました！

令和7年度小学生スポーツ（モルック）大会	準優勝 ○年 ○○ ○○ さん
	第3位 ○年 ○○ ○○ さん
第54回長崎県読書感想文コンクール 高学年の部	優秀賞 ○年 ○○ ○○ さん
私の「夢・憧れ・志」作文コンクール	入選 ○年 ○○ ○○ さん
	○年 ○○ ○○ さん
第11回「平戸の中のオランダを描こう」小学生絵画コンクール（中学年の部）	優秀賞 ○年 ○○ ○○ さん
平戸市 介護の日ポスター	佳作 ○年 ○○ ○○ さん